



新年度事業や 地域経済の更なる 活性化に向けて要望

塩竈市・塩竈市議会へ



▲千葉副市長へ要望書を提出しました



▲要望内容の実現に向け、各業界で抱える現状や課題などについて意見交換をしました

◀鎌田礼二議長と西村勝男副議長にも要望しました



11月26日、桑原茂会頭はじめ当所三役が塩竈市と塩竈市議会を訪問し、令和7年度事業に対するの要望を行いました。

要望では、「人口減少対策として児童・生徒の学力向上に努めることや、交流人口の増加対策」、「人手不足問題への対応と、水産業、水産加工業

の振興策」などを求めたほか、「観光、商業の振興対策」、「港湾整備と入港促進策」、「地元企業への受注拡大」など、8項目を要望しました。

千葉幸太郎副市長からは、市の現状や課題、今後取り組んでいく施策、今後の方針などについて説明がありました。

～ 主な内容 ～

・塩竈市への要望	1・2
・役員視察研修会	3
・共同講演会	8
・景気動向調査	7
・会議所この1年	4・5

～ 折込みチラシ ～

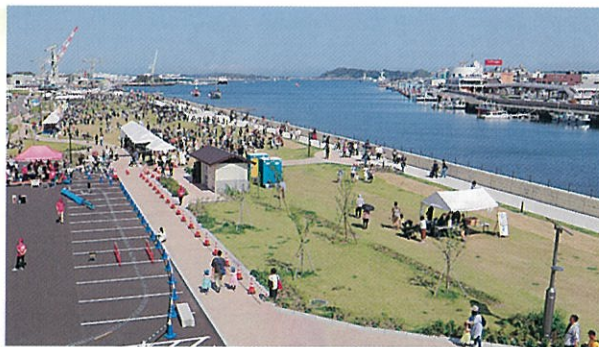
- ・ショート動画活用法セミナーのお知らせ
- ・販売促進セミナーのお知らせ
- …… 折込サービス ……
- ・東京電力ホールディングス(株)



塩竈市長・市議会議長への 令和7年度事業に関する内容

【要望項目】

1. 少子高齢化・人口減少への対応について
2. 人手不足問題への対応について
3. 水産業、水産加工業の振興について
4. 観光、商業の振興について
5. 中小、小規模企業の事業継続への支援について
6. 塩釜港区の港湾機能の整備と入港促進について
7. 地元企業への発注拡大について
8. 中小企業相談所事業に対する補助金について



▲北浜緑地公園やその前面水域が、新たな経済活動を生み出すエリアになるよう、求めています



全国入賞を目指し 日頃の成果を競い合う

そろばんコンクール

塩釜珠算連盟競技大会

11月23日、当所で、塩釜珠算連盟（会長：三浦一泰当所専務理事）が2024そろばんコンクール・第50回競技大会を開催しました。連盟所属の珠算教室に通う小学2年生から6年生までの児童37名が参加しました。この大会は、日本珠算連盟が主催する全国そろばんコンクールに合わせて開催しているものです。

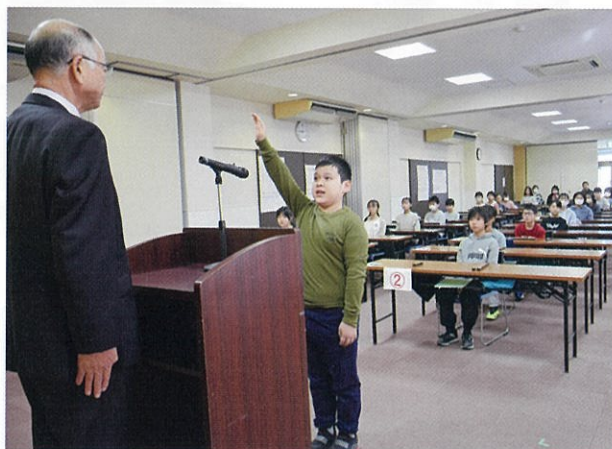
はじめに、優良生徒表彰が行われ、22名に表彰状と記念のメダルが贈られました。また、日本珠算連盟在籍10年を迎えた鹿嶋珠算塾仙台教室の熊谷公子先生へ表彰状を伝達しました。

開会式では、幸洋珠算6年生の高坂礎生さんが、元気に選手宣誓をしました。

競技では、学年別の5部門に分かれ、全国での入賞を目指し、ひとつひとつの問題に真剣に取り組んでいました。



▲競技では前後の席で交換採点を行い、最後まで集中力が求められます



▲参加者を代表し、大きな声で宣誓しました

表彰式では、賞状のほか、トロフィーが贈られ、参加者や見学の保護者から温かい拍手が送られました。また、今回、競技大会が50回目を迎えたことから、参加者全員に記念品も贈られました。

各部門の1位は次のとおりです。

- 小学校2年生以下の部総合
仁王 昂 (幸洋珠算)
- 小学校3年生の部総合
木崎 結翔 (鹿嶋珠算塾仙台教室)
- 小学校4年生の部総合
三浦 怜空 (鹿嶋珠算塾)
- 小学校5年生の部総合
川越 開晴 (鹿嶋珠算塾仙台教室)
- 小学校6年生の部総合
武田みらい (幸洋珠算)

**役員議員
視察研修**

**米沢の“一店逸品運動”、
山形市七日町の再開発事業を学ぶ**

11月19日、20日に役員議員視察研修会を開催しました。14名が山形県米沢商工会議所と山形商工会議所などを訪れました。

米沢商工会議所では、10年目を迎えた“一店逸品運動事業”等について説明を受けました。お店を象徴する一押しやおすそめを“逸品”として打ち出し、逸品研究会として市や会議所と連携し情報を発信する商業活性化事業であることや、月1回参加店同士で意見交換を行い、商品やサービスの向上を図る仕組みなどについて説明がありました。また、参加店が一堂に会したイベントなども行っており、消費者から好評を得ているそうです。

その後、上杉伯爵邸や上杉博物館などを訪れ、米沢の歴史や伝統文化に触れました。

翌20日は山形商工会議所を訪れ、七日町御殿堰の整備事業など、現在進められている中心市街地の再開発や、今後のまちづくりの方向性について、山形市からも説明を受けました。御殿堰は、約400年前に生活用水や農業用水を確保するために作られた用水路で、昔ながらの石積み水路を活かしたまちづくりが行われていました。今後、御殿堰沿いに小道や広場を設け、中心市街地を歩いて楽しめるエリアを整備する予定との説



▲山形商工会議所では、市の担当者から「歩きたくなるまちなかづくり」を目標とした道路空間や、公共空間の整備のあり方について説明を受けました

明がありました。

その後、文翔館を視察。元々は、県庁舎・県会議事堂として創建され、大正初期の洋風建築を代表する貴重な遺構として国の重要文化財に指定され、県のシンボルとして親しまれていることなど、ボランティアガイドから説明を受けました。

参加者からは、「米沢市や山形市の取り組みを聞き、地域の歴史や文化、伝統を次代に繋いでいく重要性を再認識しました」、「海岸通の再開発事業や、塩竈での今後のまちづくりにとても参考になった研修でした」などの感想が寄せられました。



▲米沢商工会議所の加藤英樹会頭も出席され、商工会議所の運営や重点活動について説明をいただき懇談しました



◀「山形県郷土館」(文翔館)。大正5年に建てられた「英国近世復興様式(HPから)」の歴史的建造物。昭和50年まで県庁舎及び県会議事堂として使用。その後10年かけて復原され、平成7年から無料開放、一部有料での貸出しなどもされています

「文翔館の『ふくげん』は、「復原」であり、カーテン、カーペット、壁紙、シャンデリアを海外から取り寄せるなど、当時のままに再現されています」と説明を受けました



◀上杉伯爵邸(国登録有形文化財)。明治29年に上杉家14代茂憲伯爵の本宅として建てられました。しかし、大正8年の米沢大火で焼失。その後、大正14年に総ヒノキの入母屋造りの建物として再建されました



<p>ディスカウントのビッグと31の専門店</p> <p>イオンタウン塩釜</p> <p>AEON TOWN</p> <p>管理室 TEL 022-361-1005 ビッグ TEL 022-361-5501</p> <p>塩竈市海岸通15番100号</p>	<p>◇相続税対策のお手伝い ◎家族円満のため ◎税金資金調達準備のため</p> <p>◇相続税の申告のお手伝い ◎適正な申告で安心</p> <p>TKC会計事務所 税理士法人 阿部会計事務所</p> <p>TKC全国会 ☎ 022-367-0375</p> <p>〒985-0011 塩竈市貞山通三丁目7番14号 http://www.abetax.net/</p>	<p>創業130周年</p> <p>有限会社志賀石材店</p> <p>お問い合わせ・ご相談・お見積りは TEL.022-364-5118 FAX.022-362-2969 〒985-0003 宮城県塩竈市北浜 4-3-1</p> <p>130年の技術とノウハウで信頼と安心を—— 安心15年間保証 お墓リフォーム 墓石ローン</p> 
--	---	---

1月5日「新年賀詞交歓会」
4年ぶりに開催
各界から263名が参加し、賀詞を交歓するとともに地域経済再生へ向けそれぞれに懇談。三味線のアトラクションや新春抽選会など、始終にぎやかな会となりました。



1月18日 市内学校給食に海保カレーが登場
みなと塩電海保カレープロジェクトの「海保カレー」が市内の小中学校の給食に登場。「海のもしもは118番」にちなみ、例年この時期に提供され、今年で4年目となりました。



2月27日 「塩釜フード見本市」
高い成約率に
塩釜市魚市場で「みなと塩電と社の商談会」を開催、全国から17社のバイヤーを招き、会員29社と活発な商談が行われました。



2月8、14日 浦戸で移動相談所
浦戸地区で移動相談所を開設。確定申告に向けた税務相談などを行いました。例年、島の現状や課題なども伺える有意義な場となっています。



3月15日 「塩電商人塾」が好評
商店主や創業予定者を対象に、SNSの活用方法などの講座を開催。イン스타그램ラーとして活躍する講師から、今すぐ取り組める集客術など丁寧な説明がありました。全4回、延べ191名が受講。



4月17日 緊張した面持ち、
新入社員セミナー
会員事業所の新入社員など36名が参加、社会人としての心構えやビジネスマナーなどを学びました。また、グループワークでコミュニケーションの大切さも学びました。

2024 会議所



4月28日 しおがま市民まつり、新たな会場に笑顔咲く
当所青年部が、震災後に整備された「湾ダブルしおがま海浜公園」で市民まつりを開催。海が見える芝生の広がる公園には親子連れなど約23,000人が来場、多くの笑顔が見られました。



5月22日 女性会創立50周年
当所女性会が発足から50年を迎え、記念式典が行われました。75名が出席。記念講演では華の演奏も披露され、会場は和やかなムードに包まれました。



5月29日 「海業」で賑わいの創出を
当所8部会合同でセミナーを開催、56名が参加しました。講師に水産庁職員をお招きし、全国各地の先進事例の紹介や、海業推進に向けた法改正についての説明がありました。



7月29日 県内の商工会議所が
宮城県などへ要望
県内6商工会議所会頭から伊藤副知事へ要望書を手渡し、復興の完遂や地方創生推進などを要望しました。

この一年



7月2日 世界最先端施設
「ナノテラス」などを見学
部会合同視察研修会を開催、東北大学のナノテラスなどを視察、27名が参加しました。最新の研究成果や、施設のメカニズムなど丁寧に解説いただきました。また、仙台港の高砂コンテナターミナルも見学。



7月14、15日 塩電みなと祭
青年部がイオンタウン塩釜にゆっくりと花火観覧ができる棧敷席を設け、たいへん好評でした。本祭のパレードでは、会議所連として青年部・女性会・職員が元気に踊りを披露しました。



9月4日 経営者が語るIT化
DXセミナー
（株）ノアの浅見周平副社長から、経営課題の解決にむけた自社のIT化などについて、具体例を交えて講演いただきました。会員企業の経営者や従業員46名が出席。若手の積極的な登用などのアドバイスがありました。



9月20日 役員視察、
浦戸寒風沢へ
役員議員など29名が浦戸寒風沢を訪れ、「寒風沢の繁栄の歴史」などについて、当所の三浦専務理事から説明を受けました。



10月11日～11月30日
「自慢の逸品」スタンプラリーを開催
10月発行の市民版に、会員事業所から応募のあった「店主おすすめ自慢の逸品」を掲載、それらを巡るスタンプラリーを実施しました。2店舗分のスタンプで応募でき、500通を超える応募がありました。



10月18日から全5回開催
創業セミナー
創業予定者などを対象に開催、23名が受講しました。創業までの基礎知識や創業計画書の作成方法など、各分野の専門家が分かりやすく解説しました。市内での創業が待たれます。



11月6日 「伊達網村公と貞享の特例」を学ぶ
みなとブランド推進委員会が市内東園寺で、地域資源勉強会を開催し、56名が参加。伊達網村公の功績や江戸時代の貴重な屏風の説明などに、参加者は熱心に聞き入りました。



11月7日 大反響、売上アップセミナー
講師に東京大学名誉教授 堀繁氏をお招きし、3回目となる勉強会を開催。魅力ある店づくりなどについて解説いただきました。30名が受講。個別の実践的な指導もあり、さっそく効果があった店舗もありました。



11月14日 創業300年企業も、
「会員交流会」を開催
優良従業員や創業創立記念事業所の永年の功績を称え、表彰状などを贈呈しました。第2部では「塩電の歴史と魅力」と題し、記念講演が行われ、受賞者や来賓151名が出席しました。





自社の優位性の確立にDXを 労働時間と残業代削減のためのDX活用法セミナー



11月21日、当所で「労働時間と残業代削減のためのDX活用法セミナー」を開催しました。講師は社会保険労務士の飯田吉宏氏(学事務所(株)代表取締役)で、会員事業所などから10名が参加しました。

セミナーでは、労務時間に関わる法改正の最新動向や人事労務リスク、DXを活用した実労働時間の短縮策、それによって生産性を高めながら時間外労働時間を削減するプロセスについて、事例も交えながら解説がありました。また、「DX化の推進によって新たに生まれた時間を有効に活用し、商品開発やサービスの向上を図り、顧客満足度を上げることこそが競争上の優位性を確立するうえで重要なことです」との説明もありました。

参加者からは「DXを活用することによる生産性向上の仕組みが理解できた」、「事例などをわかりやす

く解説いただき、DXへの関心が高まった」などの声が寄せられました。



▲「“DX”と聞くと難しく捉えられがちですが、中小企業とデジタル化の相性は想像以上に良いので、ぜひ取り組んでみてください」と、アドバイスがありました



なお、厚生労働省のHPには参考になる事例が多数紹介されています。左の二次元バーコードからご覧ください。

専門サービス部会

年末調整セミナーを開催

12月2日、当所で年末調整セミナーを開催しました。これは、中小企業相談所と専門サービス部会が共催で行った事業で、24名が受講しました。

本セミナーでは、年末調整の基礎知識や今年施行された定額減税について、税理士の高橋心也氏((税)F&Lパートナーズ)に解説していただきました。

今年の年末調整は、定額減税の導入で例年と異なる対応が必要となっていますが、その事務手順や書類記入時の注意事項について、具体的な例を挙げて説明がありました。

今年から年末調整業務の担当になったという受講者は、「わかりやすい解説で、作業のイメージをつかめました」と話し、ほかの受講者からは「定額減税を踏まえた事務処理に不安がありましたが、理解を深めることができました」といった感想が聞かれました。

当所では、これからも各部会と連携し、様々な課題解決に向けたセミナー開催や、情報提供などに取り組んでまいります。



▲
給与所得控除について説明する講師で税理士の高橋氏

快適な暮らし
もっと素晴らしい街へ

人にやさしい都市にやさしい都市ガス

塩釜ガス

☎ 362-5191

花まる弁当

お弁当の配達

ご予算に応じた
オードブル・特注
弁当も承ります。



☎ 022-366-8704
(FAX兼用)

塩釜市港町2丁目13-12 営業時間 AM9:00~PM7:00

各宗葬儀施行・仏壇・仏具・生花



株式会社 白寿殿

塩釜市桜ヶ丘2-27
TEL 022-366-4141

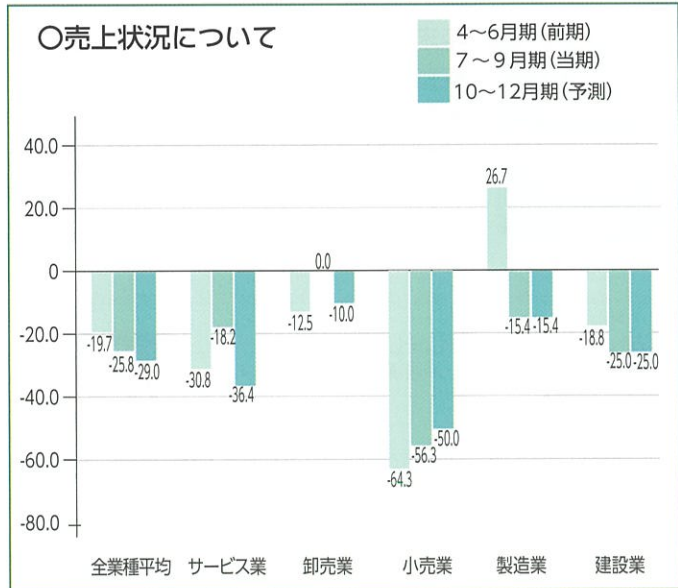
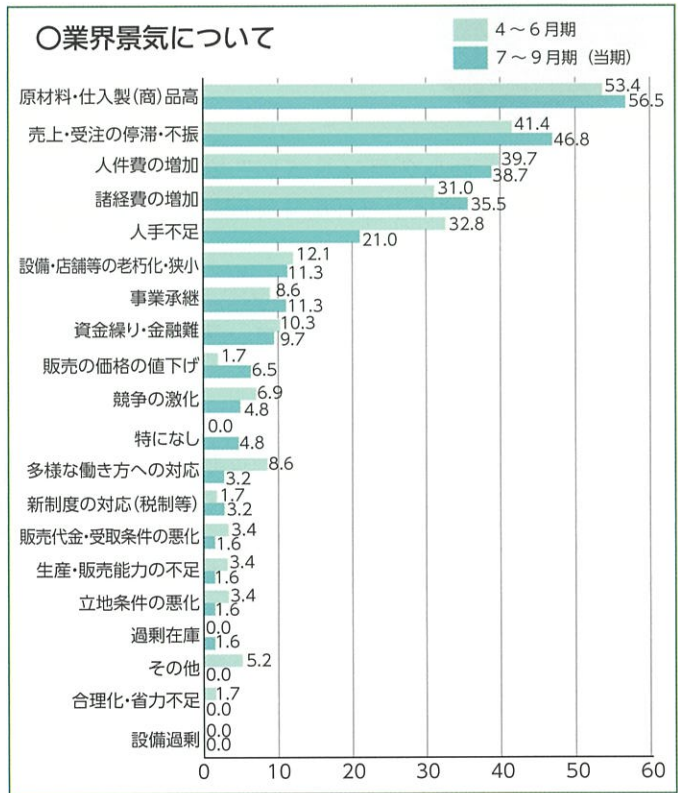
- 白寿殿 塩釜 ●白寿殿 岩切
- 白寿殿 多賀城 ●白寿殿 石巻
- 白寿殿 利府 ●白寿殿 利府駅前
- 白寿殿 七ヶ浜 ●白寿殿 松島

本年7月から9月に、市内商工業者を対象に「景気動向調査」を行いました。今期は「原材料・仕入製（商）品高」を経営上の課題に挙げる回答が増加しました。この調査は3カ月毎に実施しており、サービス業や製造業など5業種、合計62社から回答をいただきました。

前述のとおり、「原材料・仕入製（商）品高」への回答が前期より3.1%増の56.5%を記録し、最も高い数値となりました。自由記述にも「仕入単価をはじめとする物価高や、人件費の度重なる高騰で、利益が出ない」、「原材料の値上がりが大きく、今後、値上げをせざるを得ない」といった声が寄せられました。

「売上高」については、卸売業が±0.0（前期差12.5ポイント増）となった一方、他の業種はマイナスの値となり、依然として低迷しています。「仕入単価」については、全業種がマイナスの値となり、厳しい状況であることが伺えます。次期については、サービス業が更に悪化する予測となった一方、その他の業種は横ばいや、わずかに回復する予測となりました。

当所では、今後も継続して調査を行い、関係機関への要望活動等に活用してまいります。本調査の詳しい結果は当所HPに掲載していますので、ご覧ください。



■景気動向調査とは

質問項目に対して「良い」あるいは「悪い」を問い、ゼ口を基準として景気の流れなどを明らかにします。調査結果はD.Iという指標を用いて、以下の式で求めます。

$$\left(\frac{\text{「増加・好転などの回答割合」}}{\text{「減少・悪化などの回答割合」}} \right)$$



▲海と社のまちの活性化が急務となっています

無料相談会 どうぞご利用下さい

日本政策金融公庫相談会

事業に必要な設備資金・運転資金の相談を承ります。また、同日は創業予定者や創業に興味のある方の相談にも応じます。

日時 1月9日(木)・23日(木) 午前10時30分～午後4時30分

知的財産に関する相談会

知的財産に関する疑問や課題をご相談ください

日時 1月14日(火) 午後1時30分～午後4時30分

よろず支援拠点出張相談会

資金繰り・売上拡大・広告宣伝・SNS活用・雇用など、経営に関するあらゆる相談に応じます。

日時 1月16日(木) 午前10時～正午 午後1時～午後4時

事業承継個別相談会

事業承継・引継ぎ支援センターの専門相談員が対応いたします。

日時 1月21日(火) 午前10時～正午 午後1時～午後3時

弁護士による無料なんでも相談会

本相談会は会員事業者対象です。

日時 1月24日(金) 午後3時30分～(一人30分)

※各相談会は事前申込が必要です。

申し込み：塩釜商工会議所(相談課)
TEL367-5111



政治アナリスト 伊藤惇夫氏が講演

第44回
共同講演会

政権の現状と課題 今後の日本をひも解く

12月3日、ホテルグランドパレス塩釜で、市内金融機関等との共催による「第44回共同講演会」を開催しました。

講師に政治アナリストの伊藤惇夫氏を迎え、『どうなる日本の政治と経済』と題して、講演をいただきました。

伊藤氏は、これまでの政権の解説から始まり、現在の石破政権がどのように生まれ、これからどのように日本をけん引してゆくのか、そして政治を動かしているものは何かなど、約30年間におよび政党での事務局職と、その後の政治アナリストとしての経験を基に、わかりやすく解説いただきました。

来場者からは、「政治アナリストの目線から現政権の現状や政治情勢、世論についてわかりやすく解説いただき、大変勉強になった」、「今話題の『103

万円の壁』や『少子化問題』に対する見解が大変興味深かった」、「これからの日本がどう進むべきか、石破政権の行方や諸外国から見た日本の現実を再認識しました」という声がありました。



▲当日は当所会員事業所をはじめ、市の内外から126名が来場されました

**年末年始
休日のお知らせ** 年末年始休日は下記のとおりです。
●12月28日(土)～1月5日(日)
●1月6日(月)から通常業務

休刊のお知らせ 令和7年1月1日号は休刊いたします。
新年号は1月15日に発行いたします。

無料配布のご案内
「2025年ビジネスダイアリー」を当所の窓口で配布しております。数に限りがありますのでお早めにご来場ください。




これまで、そしてこれからも
品質及び顧客満足を第一とします。



株式会社 工陽社
KOHYOSHSHA CO., LTD.

本社 / 〒985-0021 宮城県塩釜市尾島町8-5
TEL 022-365-1151 FAX 022-364-9965
E-mail: koyosha@post.tinet-l.ne.jp
URL: http://www.kohyohsha.com/
多賀城事務所 / 〒985-0843 宮城県多賀城市明月1-5-12-101
TEL 022-363-2131 FAX 022-364-9965


地域のラジオ局
www.bay-wave.co.jp



BAYWAVE 78.1 FM
FM BAY AREA CO., LTD.

塩釜市海岸通8-18
JOZZ2AF-FM TEL 363-3781 FAX 363-5781

あしがき



本年も会議所ニュースをご愛読いただき、ありがとうございました。来年も役立つ情報と地域の話題をお届けします！
(島津伴子)

みなと塩釜で生まれ育って 100 余年


仙台塩釜港と世界を結ぶ総合物流企業



三陸運輸株式会社
Sanriku Unyu Co., Ltd.

仙台港本社 〒983-0001 仙台市宮城野区港四丁目9番6号
電話 022-253-7708 (代表) FAX 022-253-7714
塩釜本社 〒985-0011 塩釜市貞山通三丁目1番28号
http://www.sanriku-unyu.com/

出光興産株式会社特約店



株式会社 塩釜商会

代表取締役社長 下田 啓二

本社 宮城県塩釜市北浜三丁目9番26号
TEL 022 (365) 3325
支店 塩釜・宮古・大船渡
給油所 塩釜マリンピア北浜・プラタナス汐見台・宮古港町・大船渡盛